

7864

フジシールインターナショナル Fuji Seal



-包んで価値を-日々新たなところで創造します

事業内容、ビジネスモデル

● 会社概要

- ・1897年創業のグローバルなパッケージングソリューションカンパニー
- ・シュリンクラベル、タックラベル及びソフトパウチをシステムとして提供・展開
- ・お客様は、飲料・アルコール、乳業・乳飲料、食品、日用品、医薬品などの消費財メーカー
- ・シュリンクラベルは各地域市場でNo1シェア
- ・地域別売上比率(2018年):
日本59%、米州21%、欧州17%、ASEAN3%

● ビジネスモデル

- ・シュリンクラベル、タックラベル、ソフトパウチなどのパッケージの企画・提案・製造・販売
- ・装着機械を自社製造、ラベルとのシステムセールス

事業の成長性、中期経営計画

● 地域別売上構成

- ・売上: 2003年度778億円⇒2018年度1622億円に増加
- ・海外売上比率: 同期間で 27%⇒41%へ上昇

● 事業別売上構成

- ・シュリンクラベル、シュリンクラベル以外も増加、構成比が、2007年度37:63⇒2018年度44:56へ

● 中期経営計画

- ・2020年度目標:
売上1800億円、営業利益率10%、ROEは2桁以上

● 今後の成長イメージ

- ・海外売上比率: 2018年度41%⇒20XX年度60%へ
- ・製品の多様化:
新事業を含め各事業の売上が増加する見通し
- ・シュリンクラベル以外の売上構成比:
2018年度44%⇒20XX年度50%以上へ

フジシールのESG、イノベーション

● 我々の考える環境・社会貢献

- ・フジシールが、お客様にご提供するパッケージや機械を通じて、そしてお客様が消費者へ提供される商品を通じて、価値を提供すると共に、環境や社会に貢献していく

● はがしやすいミシン目で消費者の分別を促進

- ・業界で初めてペットボトルとラベルを分別するためのミシン目を採用

● 遮光性をもつラベルで容器のリサイクルを促進

- ・遮光機能を持った(乳白)ラベルの採用により、容器が透明ボトルに変わり、リサイクルが可能に

● ブックレットラベルで外函が不要に

- ・商品に効能、使用方法を説明した「ブックレット」を貼付

● 環境負荷を低減した詰め替えパウチ

- ・従来と同じ容量でスリムな形状を実現。高さが低く、厚みを薄くすることによって、Co2排出量を3%削減

業績、株主還元

● 製品別、地域別売上トレンド

- ・売上: 2018年度:2013年度比34%増
シュリンクラベル30%増、タック5%減、ソフトパウチ191%増、機械60%増
- ・地域別: 同期間に
日本39%、米州63%、欧州5%、ASEAN144%増
- ・2019年度業績予想
売上: 1,700億円(前期比4.8%増)
営業利益率: 8.9%(前期8.0%)

● 株主還元

- ・今期予想配当: 32円(前期比3円増加)
- ・株主優待制度: 2018年度より拡充
株式数と期間に応じて、オリジナル・クオカード贈呈

● 自己株式の取得枠設定

- ・発行済株式総数2.63%(1.5百万株)
- ・取得価格上限: 50億円(6月21日~2020年6月19日)
東京証券取引所において市場買付